

経営状況説明書

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

公益財団法人登米文化振興財団

令和3年定例会9月定期議会資料（報告第22号関係）

目 次

件 名	頁
令和2年度事業実績報告書	3
令和2年度会計決算報告書	16
令和3年度事業計画書	28
令和3年度収支予算書	34

令和2年度 事業実績報告書


令和2年4月1日～令和3年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

1 令和2年度 事業実績報告
市民参加型事業

No.	事業名	人数 収支(単位:円)
1	<p>登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」 第18回公演 令和2年9月12日(土)・13日(日) 大ホール ⇒ 団員を2組に分け、1日2公演のミニ・ミュージカル仕立てに変更して実施</p> <p>ミニ・ミュージカル公演 「感謝祭 ワンダーランド! ~不思議の国のその森で~」 令和2年9月13日(日) ①11:00 ②14:00 (2回公演) 大ホール全席自由無料(要整理券)</p> <p>演技指導・脚本・演出 おむらいすファクトリー(渡部三妙子代表) 支援団体 劇団ドリーム☆キッズ(高橋由里子会長、団員26人) 登米市ミュージカルを支える会 共催 登米市、登米市教育委員会、登米市子ども会育成会連絡協議会 助成 独立行政法人 日本芸術文化振興会(文化庁)</p> <p>新型コロナウイルスの影響が大きくなり始めた3月頃から、法人ではドリーム☆キッズの役員らと、対応について協議を続けてきた。そして総会(令和2年5月31日、出席者22人)において、感染症拡大防止の観点から、①通常の公演を中止、②通年の稽古は実施し、始動時期は状況を見ながら決定、③稽古の成果発表として、ミニ発表会の検討などを決定した。 稽古は6月に再開した。団員をグループ分けして、稽古の時間をずらすなど、三密を避ける対策をしたうえで実施した。 また、ミニ発表会は、団員を2チームに分け、同演目を2ステージとする、1日限りのミニ・ミュージカル公演に決定した。入場は無料だが、大幅に席数を削り、上限を192席としたうえで、市民や団員関係者に整理券を配布した。 公演当日は、ガイドラインに従い、左右を1席、前後を1列空けて座席を設定。演技者の飛沫対策として、AからDまでの最前4列は使用しなかった。接客スタッフは全員フェイスシールドとマスクを着用した。受付は、4カ所設置してお客様の密を避けたいうえで、検温、マスク着用、手指の消毒をお願いした。公演中は、客席後方の扉を開けたままにして換気に努めた。その他、考えられる限りの新型コロナウイルス対策を施した。 演目は、自分の進路に悩む女子高校生が、迷い込んだワンダーランドでの冒険を通して自分の夢を見つめ直していく物語。来場者からは「1時間弱の公演とは思えない完成度」「即興での大喜利が素晴らしかった」などの声があった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>入場者 ①150人②154人 出演者26人 スタッフ35人</p> <p>収入 1,652,732 入場料 0 補助金 437,000 (独立行政法人日本芸術文化振興会・文化庁) 寄付金 1,155,732 (ドリーム☆キッズ) 雑収入 60,000</p> <p>支出 2,152,732 旅費 55,000 通信費 1,926 消耗品 8,256 印刷費 22,000 租税公課 600 委託料 1,991,250 (おむらいすファクトリー) 手数料 73,700</p>
2	<p>ふだん着コンサート 「宮崎ゆかり いつでもピアノ♪」 令和3年3月14日(日) 13:30~17:00 大ホールで演奏を収録 令和3年3月24日(水) 19:00 動画配信スタート</p>	<p>動画再生回数 484回 (令和3年3月31日)</p>

	<p>登米市内で活動する音楽団体や個人とともに、ふだん着感覚の親しみやすいステージを作り上げ、登米市民らが気軽にコンサートを楽しめる雰囲気を提供する。</p> <p>新型コロナウイルス禍に見舞われた今年度は、登米祝祭劇場に足を運ぶことを控えた人々にも文化に触れる機会を提供するために、同劇場で事前に収録した映像と音源を YouTube で配信した。</p> <p>また、例年は有観客で開いていたふだん着コンサートだが、新型コロナウイルス感染症対策のために無観客で収録し、編集した動画を後日 YouTube チャンネルで配信した。</p> <p>ふだん着コンサート史上初の試みだったが、イベントマップや SNS で告知をしていた効果もあり、公開初日から再生回数が 200 回を超え、人気を集めている。</p> <p>アウトリーチなどで当法人の活動に理解のある宮崎ゆかりさんは、国際的にも評価の高い及川浩治さん(同市出身)の愛弟子。師匠譲りの洗練された鍵盤さばきは、小学生から年配の方まで、幅広い世代の人気を集めている。</p> <p>今回の演奏は「祈り」をテーマに、登米市内でも演奏できる人が限られているリストの難曲「ラ・カンパネラ」や、誰もが知っているエルガーの名曲「愛の挨拶」など 6 曲を披露した。演奏者自身による曲の解説もあり、約 30 分の演奏はクラシックファンを取り込むのに有意義な芸術文化の発信となった。</p>	<table border="0"> <tr><td>支出</td><td>18,979</td></tr> <tr><td>会議費</td><td>1,648</td></tr> <tr><td>通信費</td><td>2,331</td></tr> <tr><td>諸謝金</td><td>15,000</td></tr> </table>	支出	18,979	会議費	1,648	通信費	2,331	諸謝金	15,000												
支出	18,979																					
会議費	1,648																					
通信費	2,331																					
諸謝金	15,000																					
3	<p>第 23 回とめ舞踊フェスティバル 令和 2 年 6 月 6 日 (土) 大ホール ⇒ 中止 支援団体 登米市舞踊団体連絡協議会 (阿部さち子会長、18 流派)</p> <p>令和 2 年 4 月 3 日、登米市舞踊団体連絡協議会の役員会でフェスティバル開催について協議した。日程延期も検討したが、稽古を始められる目途が立たないこと、稽古場所の確保が困難なこと、来年度公演への影響などを鑑み、6 月公演の中止を決定した。</p>	<table border="0"> <tr><td>収入</td><td>60,000</td></tr> <tr><td>雑収入</td><td>60,000</td></tr> </table>	収入	60,000	雑収入	60,000																
収入	60,000																					
雑収入	60,000																					
4	<p>第 16 回登展～登米市民ふれあい美術展～ 令和 2 年 4 月 30 日 (木)～5 月 5 日 (祝・火) ⇒ 臨時休館のため、8 月に実施</p> <p>令和 2 年 8 月 13 日 (木)～16 日 (日) 小ホール (4 日間展示) 9:30～17:00 (最終日は 15:00 まで) 入場無料 支援団体 登米市民ふれあい美術展実行委員会 (亀井陽逸委員長) 後援 登米市、登米市教育委員会ほか</p> <p>絵画ワークショップ 4 月 4・5 日、5 月 30・31 日、6 月 6・13・14・27 日 (土・日、8 日間、各日 9:00～15:00) 講師 亀井陽逸 (登展委員長、河北美術展顧問) 亀井武宏 (同実行委員、河北美術展岩手県知事賞 2 回受賞)</p> <p>当初は 5 月の大型連休に開催する予定だったが、新型コロナウイルス禍で延期となった。今回は感染症対策に工夫を凝らした。作品の配置と会場設営を大幅に変更し、順路を右回りで全作品を鑑賞できるようにした。また、出入り口は開放し、空調設備を利用しながら常時換気に努め、密集・密閉・密接を避けた会場づくりを工夫した。</p>	<p><登展> 入場者 437 人 出展者・出展数 46 人(67 点) 特別展示 1 人(1 点)</p> <p><ワークショップ> 参加者 8 人 のべ 55 人 講師 2 人</p> <table border="0"> <tr><td>収入</td><td>75,000</td></tr> <tr><td>講習会</td><td>75,000</td></tr> </table> <table border="0"> <tr><td>支出</td><td>109,419</td></tr> <tr><td>会議費</td><td>7,654</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>4,300</td></tr> <tr><td>通信費</td><td>31,870</td></tr> <tr><td>消耗品</td><td>15,955</td></tr> <tr><td>印刷費</td><td>33,770</td></tr> <tr><td>諸謝金</td><td>14,000</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>1,870</td></tr> </table>	収入	75,000	講習会	75,000	支出	109,419	会議費	7,654	旅費	4,300	通信費	31,870	消耗品	15,955	印刷費	33,770	諸謝金	14,000	手数料	1,870
収入	75,000																					
講習会	75,000																					
支出	109,419																					
会議費	7,654																					
旅費	4,300																					
通信費	31,870																					
消耗品	15,955																					
印刷費	33,770																					
諸謝金	14,000																					
手数料	1,870																					

	<p>登米市を中心に、様々な地域や年代から 68 点（うち特別展示 1 点）の力作が出展された。出展者 46 人のうち 13 人が初出展だった。また、展示会前に実施した絵画ワークショップには 8 人が参加し、全員が作品を完成させて出展した。</p> <p>多くの文化イベントが中止される中、市民からは「貴重な作品発表の場を提供してもらい嬉しい」「自粛がきっかけで油絵を始めた」などの声が多くあった。このほか「どの作品も素敵で、心が癒された」「初めて登米市に来たが、とても良かった。また来たい」「絵を描いてみたくなった」などの声が寄せられた。</p>	
5	<p>第 22 回登米市美術協会展 令和 2 年 11 月 5 日（木）～8 日（日） 小ホール ⇒ 中止 支援団体 登米市美術協会（及川英之会長、会員 12 人）</p> <p>令和 2 年 6 月 14 日、登米市美術協会の会員から、美術展中止の連絡を受けた。新型コロナウイルス禍で県内外の展示会が軒並み中止になっていることへの配慮や、新作の大型絵画を制作する環境が整わないことなどが主な理由。</p>	
6	<p>個人展示会 令和 2 年 6 月 2 日（火）～7 月 31 日（金） 蘇る記憶 夢フェスタ名場面集① 無観客公演となった第 21 回夢フェスタ水の里公演のダイジェスト写真等を展示</p> <p>令和 2 年 8 月 1 日（土）～9 月 30 日（水） 蘇る記憶 夢フェスタ名場面集② 過去 20 回の公演のポスターと写真を追加展示</p> <p>令和 3 年 3 月 21 日（日）～31 日（水） チョークアート作品展 Life is beautiful 出展者：及川まゆみ氏（迫町）</p> <p>通年、月替わりで実施。絵画、写真などの創作品を 1 階事務室前通路の壁面に展示し、市民の創作活動の活性化を目指した。</p> <p>今年度は、新型コロナウイルス感染症に伴う休館や緊急事態宣言により、登米祝祭劇場でのイベント発信や施設利用が大幅に減少した一年だった。しかし、そんな中でも工夫を施し、多くの市民に個展を鑑賞してもらうことができた。創意工夫の一つとして、来場者がより鑑賞しやすくなるように展示場所をレストランから事務室前に変更したことで、消毒や検温、来場者の把握なども容易になった。</p> <p>コロナ禍に伴う自粛生活の影響で、市民からの出展希望が少なかったが、無観客公演となった第 21 回夢フェスタの企画展を実施し、本番を鑑賞できなかった市民から好評を得た。8 月・9 月は、例年と時期を変更して開催した「登展」や、人数を制限しながらも開催した「ドリーム☆キッズ」の公演に合わせて開催したところ、相乗効果で鑑賞者も多かった。</p> <p>3 月には市内で活動する及川まゆみさんら数名によるチョークアート作品展を開催。イベントマップで告知したり、出展者自ら広く PR したりしたため、短い開催期間ながら、多くの市民に足を運んでもらうことができた。</p> <p>今後も、市民の創作活動の活性化や文化発信に繋がるよう支援していきたい。</p>	<p>入場者 6・7 月 52 日間 1,633 人 8・9 月 52 日間 2,488 人 3 月 21～31 日 9 日間 132 人 合計 113 日間 4,253 人</p>
新規 1	<p>ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」 NHK 連続テレビ小説「おかえりモネ」撮影参加</p> <p>令和 3 年 5 月 17 日（月）からスタートする NHK 連続テレビ小説「おかえりモネ」の舞台の一つに登米市が選ばれ、劇団ドリーム☆キッズの団員及び家族らが市内での撮影に参加した。</p> <p>全員が出演できたわけではなかったが、撮影現場での経験はこれからの舞台表現にも生きてくるのではないかと感じた。</p>	

<p>新規 2</p>	<p>幻の「夢フェスタ」上映会 「正義」受け継ぐ者たちへ ～津山 イナイリュウの伝言～ 令和2年5月8日（金）～10日（日）延期 ⇒ 5月22日（金）～24日（日）延期 ⇒ 6月5日（金）～7日（日） 大ホール ①10：00 ②13：30 入場無料</p> <p>新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止を余儀なくされた第21回夢フェスタ水の里の収録映像を上映した。スクリーン越しではあるが、多くの市民に作品の持つ空気に触れていただく機会とした。</p>	<p>入場者 6月5日 30人 6月6日 75人 6月7日 42人 合計 147人</p>
<p>新規 3</p>	<p>文化系クラブ活動支援事業 「青春の思ひ出」 レコーディング&オンエア 大ホール 令和2年10月18日（日） 佐沼高校箏曲部 7人 令和2年10月24日（土） 佐沼高校合唱部 12人 令和2年10月25日（日） 佐沼高校吹奏楽部 23人 令和2年11月23日（祝・月） 登米高校軽音楽部 10人 共催 登米市、登米市教育委員会</p> <p>新型コロナウイルス禍で各種コンクールや文化祭などが中止になり、発表の場を失った文化系クラブに演奏する場を提供した。また、演奏の様子を収めた音源をH@！FMの番組で放送した。当法人のYou Tubeチャンネルでも配信し、多くの市民が鑑賞する機会を提供した。</p> <p>参加したクラブからは「今年は演奏する機会がなかったので、このイベントに参加することがモチベーションを保つことに繋がった」「このような機会をいただけてとても嬉しい」との声があった。</p>	<p>4回 のべ52人</p>
<p>新規 4</p>	<p>第1回うちの子自慢 ～猫編～ 募集期間 令和2年8月1日（土）～30日（日） 応募作品8点（ツイッター1点、フェイスブック1点、Eメール6点） グランプリ＝たろうともっち@双子猫、ユニーク賞＝阿部家 令和2年9月29日（火）に劇場YouTubeで結果を配信</p> <p>第2回うちの子自慢 ～犬編～ 募集期間 令和2年10月1日（木）～31日（土） 応募作品59点（ツイッター11点、インスタグラム26点、Eメール22点） グランプリ＝chikotan130、ユニーク賞＝登米市をせあぶら一ど 令和2年12月10日（木）に劇場YouTubeで結果を配信</p> <p>テーマに沿った写真をInstagram、Twitter、Facebook、E-mailなどで募集。応募作品からグランプリとユニーク賞を選出し、劇場YouTubeチャンネルで配信した。</p> <p>作品募集から結果発表までのすべてを、インターネット上で実施する初の試みだった。</p>	<p>応募総数 67点</p>
<p>新規 5</p>	<p>絵画ワークショップ～油彩編～ 令和2年7月4・5・12・19日（土・日） ⇒ 令和2年10・11月に実施 令和2年10月24・25・31日、11月1日 （土・日、4日間、9：30～15：00、練習室1・2）</p> <p>「絵画に挑戦したいが、きっかけがない」と考えている初心者を対象に、油彩ワークショップを開催した。</p> <p>講師は河北美術展で活躍し、登米祝祭劇場で毎年開催している「登展～登米市民ふれあい美術展～」の実行委員が担い、作品の制作を通して芸術文化活動への関心を高めるとともに、身近な絵画展への出展と絵画愛好者層の拡大を目指した。</p> <p>今回のワークショップには、5名の油彩未経験者を含む11名が参加した。参加者らは初日、「作品が仕上げられるか不安」と話していたが、最終日にはほとんどの作品が完成し、好評な講座だった。</p>	<p>参加者 11人 （のべ55人） 講師 2人</p> <p>収入 96,650 補助金 85,650 （みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会・宮城県） 参加費 11,000</p> <p>支出 97,100 会議費 9,459 旅費 8,150 通信費 819 消耗品 64,672 諸謝金 14,000</p>


<p>芸術銀河 2020「美術ワークショップ」(みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会・宮城県)の補助を受けて実施した。</p> <p>1日目: 題材の選び方、デッサン、画材の使い方 2日目: 油絵のポイント説明とテクニック 3日目: 作品にメリハリを付けながら制作、絵具の種類説明や額の選び方 4日目: 作品の仕上げ、サインの入れ方、参加者による鑑賞会 追加日: 作品仕上げ、コーティング</p>	
---	--

文化普及及び地域伝承文化育成事業

No.	事業名	人数 収支(単位:円)
1	<p>ホール機材開放事業① スタインウェイであそぼう 令和2年4月29日(祝・水)～5月3日(祝・日) ⇒ 臨時休館のため、8月に実施</p> <p>令和2年8月7日(金)～10日(祝・月) 大ホール (4日間12区分) ①9:00～10:00 ②11:30～12:30 ③14:00～15:00 参加無料(要事前申し込み)</p> <p>コンサートピアノ・スタインウェイに触れる機会を提供し、ピアノの活用と音楽活動の振興を図った。今回で20回目だが、開催時期が例年と異なることや、新型コロナウイルス禍により、利用区分が埋まるか心配した。だが、募集開始とともに全ての区分が埋まった。参加者からは「最高級の華やかな音で、気持ちよく練習が出来た」「大きなホールで弾く幸せを毎年満喫出来ている」など嬉しい感想をいただいた。</p> <p>仙台や気仙沼、栗原の各市、岩手県一関市など登米市以外からの応募が半数あり、各地の文化イベントがコロナ禍の影響で激減していることを伺わせていた。</p>	<p>参加者 24人</p> <p>支出 5,712 通信費 5,712</p>
2	<p>ホール機材開放事業② 舞台技術講座 令和3年2月19日(金)、20日(土) ⇒ 2月20日(土) 9:30～15:00 大ホール 対象は高校生以上、参加費1,000円(高校生は無料) 後援 登米市、登米市教育委員会</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で開催が危ぶまれた中、当初2日間の予定を1日にして、更に少人数・広い会場での内容に変えて実施した。公募に応じた登米市民及び近隣地域の住民ら6名が参加し、5時間の講座を受講した。</p> <p>午前の照明講座は、音楽イベントに合わせた照明技術のポイントを習得。照明機材を実際に仕込んで操作した。密を避けるため、3つの照明操作卓を準備し、ムービングやLED照明機材など、普段は触れることのない機器の操作を個々に体験してもらった。</p> <p>午後は音響講座。2年前にリニューアルしたデジタル音響設備を使い、基礎的な音の仕組みやセッティング方法を学んだ。スピーカーから流れる音を聴きながら、最新鋭のデジタル音響卓で、調整の方法によってどれだけ変化するのかを体感してもらった。その後、マルチトラック音源を用いてのミキシングを体験。2つの講座を通して、さまざまな機材をじっくりと学ぶ機会を提供できた。</p> <p>コロナ禍で落ち込んでいる舞台技術者へのモチベーション向上に貢献できた講座となった。参加者からは「裏方の操作を実際に体験できて、良い勉強になった」「音響の技術で色々調整されているのだと知ることができ、面白かった」との声が寄せられた。</p>	<p>参加者 6人</p> <p>収入 6,000 講習会 6,000</p> <p>支出 16,096 通信費 2,646 消耗品 9,050 印刷費 4,400</p>
3	<p>訪問コンサート<アウトリーチ></p> <p>①招へいアーティスト 松尾俊介(クラシックギター) 令和2年11月5日(木) 10:30～11:15 錦織小学校 47人(うち児童39人) 14:00～14:45 パルめぐみ 59人</p>	<p><招へいアーティスト> 4回、のべ192人</p>

	<p>令和2年11月6日(金) 10:30~11:15 横山小学校 19人(うち児童15人) 14:20~15:05 北方小学校 67人(うち児童62人)</p> <p>②地域アーティスト 宮崎ゆかり(登米市出身のピアニスト) 令和3年1月28日(木) 11:00~11:45 米岡小学校 46人(うち児童41人) 支援団体 TOMEアートシアター委員会(千葉淳子委員長) 共催 登米市、登米市教育委員会 芸術銀河2020音楽アウトリーチ事業 (みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会・宮城県)</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大により開催が危ぶまれたが、登米市教育委員会やTOMEアートシアター委員会の協力で会場を確保し、実施することができた。訪問した会場にも感染予防の対策を徹底してもらい、児童や施設利用者の方には安心して鑑賞していただいた。</p> <p>招へいアーティストは、ソロでマスクを着用しても演奏できるクラシックギターを選んだ。訪問先からは「コロナの影響で、閉塞した状況だったが久しぶりに生で音楽を聴くことができ、とても良かった」「プロの卓越した技術を間近で見ることができて良かった」など好評を得て、自粛生活で疲れた市民の心に多少の癒しを与えることができたと感じた。</p> <p>地域アーティストは、登米市出身のピアニスト・宮崎ゆかりさんが米岡小学校で実施した。鑑賞した生徒は表現力豊かな演奏に心を動かされたようで、演奏をまねて手を動かしたり、大きい音に反応したりしていた。児童からの感想発表でも「手が早く動いたり、音がきれいにいせたりしてすごかった」との声があった。</p> <p>なお、2月13日(土)に予定していたアウトリーチは、新型コロナウイルスの感染が拡大した影響で、石森ふれあいセンターが臨時休館となり、中止となった。</p>	<p><地域アーティスト> 1回、46人</p> <p>収入 215,285 補助金 215,285 (みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会・宮城県)</p> <p>支出 232,364 通信費 2,079 賃借料 825 諸謝金 15,000 委託料 214,460</p>
4	<p>親子で楽しむワークショップ「齋藤 寛パーカッションワークショップ」 <宮城県文化芸術による子供育成総合事業・芸術家の派遣事業> 令和3年1月16日(土) ⇒ 令和3年2月に実施</p> <p>令和3年2月14日(日) 10:15~11:45 小ホール 講師 齋藤 寛(仙台市在住の打楽器奏者。打楽器隊D-PROJECT代表) 後援 登米市、登米市教育委員会</p> <p>前夜の13日(土)23時8分に発生した地震(福島県沖・M7.3 登米市震度6弱)により開催が危ぶまれたが、劇場に被害はなく、無事実施することができた。</p> <p>ワークショップでは、齋藤講師とアシスタントによるコンガ、ジャンベ、カホンなど民族楽器の即興演奏があった。2人が醸し出す個性豊かな音色に、子どもたちは目を輝かせていた。</p> <p>齋藤講師は次に、参加者を4つのグループに分け、それぞれ違うリズムを指導した。子供たちと同伴者は4種類の打楽器に興味深く向き合い、緊張しながらリズムを刻んでいた。しかし、音が増していくごとにどんどん賑やかになり、いつしか齋藤マジックにはまり、全員が全身を使って楽器を鳴らしていた。</p> <p>参加者は、齋藤講師の指揮に合わせて全員でセッションを楽しんだ。リズムを崩さぬよう、真剣な眼差しで指揮棒を見ながら演奏に興じていた。セッションが終わると一体感が生まれ、歓声が沸き上がった。</p> <p>終了後、参加者は「初めての楽器ばかりで楽しかった」「思い切り音を出してスッキリした」などの感想を話していた。</p> <p>新型コロナウイルス禍で多くのイベントが中止になった今年度。参加を少人数に抑えての開催だったが、大きな感動を残したイベントとなった。</p>	<p>参加者 14人 (小学生5人 未就学児2人 同伴者7人) 講師 1人 アシスタント2人</p> <p>支出 8,325 会議費 1,620 消耗品 4,505 手数料 2,200</p>



5	<p>地域伝承文化事業</p> <p>地域の伝承文化に触れる機会の創出に取り組む事業。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、多くの人を集めた体験会等を開くことが難しい状況になった。そこで若者たちをターゲットに動画を配信することにした。</p> <p>登米市指定無形民俗文化財「佐沼鹿踊」の演舞を小ホールで撮影した。通常の演技収録とは異なり、照明や効果音楽を加えてアーティストのプロモーションビデオ風に編集を施した。これを YouTube に動画配信して、日ごろ郷土芸能に馴染みのない若年層へのアピールを狙った。なお、撮影、照明、音楽、編集はすべて法人職員が担った。</p> <p>また、登米市民文化祭（令和3年2月開催予定、登米市文化協会主催）において体験コーナーを設け、子供たちに郷土芸能に触れる機会をと画策していた。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮して、文化祭は中止となった。</p>	
新規6	<p>SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用した発信事業</p> <p>登米祝祭劇場の Facebook、Instagram、Twitter、YouTube を活用して、劇場の施設紹介や文化芸術関連の動画を配信した。</p> <p>YouTube 動画配信「登米祝祭劇場チャンネル」</p> <p>新型コロナウイルスの影響で自粛生活が求められ、イベントの開催が困難な状況になり、文化に触れる機会が無くなった。そこで、市民が家に居ながら文化芸術に触れる機会を提供するために「YouTube」を用いて動画を配信した。</p> <p>劇団ドリーム☆キッズのテーマソングを、現役団員と卒団員が合同で演じた歌とダンスや夢フェスタ水の里のテーマソング「風のように」の作曲当初のメンバーによる演奏のほか、佐沼鹿踊を現代的な音楽と照明で演出した郷土芸能の演舞、劇場支援者の秋山清人氏の似顔絵や伊藤幸平氏の鳥凧の動画などを配信し、好評を得た。ご協力いただいた方からは「このような状況で、演奏できる機会が持ててよかった」「機会があればまた参加したい」などの声があった。</p> <p>感染拡大を考慮して「ふだん着コンサート」を YouTube で配信した。登米市出身のピアニスト宮崎ゆかり氏に出演していただき、クラシック音楽の名曲を6曲収録した。配信から6日間で再生回数が500回を超え、コロナ禍でもこれまでと違った形でコンサートを開催できると感じた。</p> 	<p>配信動画数 53本</p> <p>総再生回数 12,125回</p> <p>支出 264,168 消耗品 264,168</p>
新規7	<p>ホール機材開放事業③ 音楽&映像持ち込み鑑賞会～贅沢なマイシアター～ 令和2年5月12日（火）～17日（日） ⇒ 令和2年6月13・14・20・21・27・28日（土・日）</p> <p>大ホール ①9:30 ②11:00 ③13:00 ④14:30 ⑤16:00 各1時間 入場無料（要申込）</p> <p>新型コロナウイルス禍で大規模イベントや文化活動の自粛が呼びかけられ、ホールの利用が激減する中、三密（密集・密接・密閉）を避けてもできる「持ち込み鑑賞会」を開催した。大ホールの持つ音響や映像機能を最大限開放し、好きなCDや映像ディスク等を持ち込んで鑑賞する場を市民に提供した。</p> <p>参加者の中には団体での利用もあり、自分たちの過去のコンサート映像を鑑賞していた。「大画面で音響も良く、とても楽しめた。コロナで沈んだ気持ちも明るくなった」「コンサートやイベントが中止になっている中で、このようなイベントを企画してもらい感謝している」などの声があり、参加者たちは最高級の音響設備と映像が織り成す異次元空間を堪能していた。</p> <p>当初の事業計画にはなかったが、市民と登米祝祭劇場との距離を維持するうえで欠かせないと考えて催した。</p>	<p>参加者 26組 127人</p>

新規 8	<p>ラベンダースティック講習会 令和2年7月4日(土) 9:30~12:00 小ホール 講師 山田久代氏(迫町新田)ほか当法人職員</p> <p>新型コロナウイルス禍によって多くの主催事業が中止か延期を余儀なくされる中で、年度中途の新規事業として、4年ぶりに開催した。</p> <p>材料は登米祝祭劇場の庭で咲き誇るラベンダー。本来ならば大々的に広報し、より多くの市民に楽しんでいただくことを目的としたかった。</p> <p>だが、コロナ対策下での今回は、登米市の指導に従い、定数を職員込みで三十人以下に設定。PRも手づくりポスターとイベントマップの片隅に載せた記事のみとした。その結果、定員を25人に限定し、23人の参加があった。</p> <p>当日は梅雨前線の活動であいにくの雨天。しかしながら、参加者は傘を差してラベンダーを切り取り、一人二本のスティックを完成させた。</p> <p>参加者の一人は「コロナ禍と梅雨で鬱陶しかった日々が、少し癒された」と話していた。また「自宅でも作ってみたい」とラベンダーをたくさん摘んで帰宅する方がほとんどだった。</p>	<p>参加者 23人</p> <p>収入 8,000 講習会 6,900 雑収入 1,100</p> <p>支出 1,100 消耗品 1,100</p>
-----------------	---	--

芸術文化団体・行政機関との共催事業等

No.	事業名	人数 収支(単位:円)
1	高校生絵画展 IN 登米市 2020 令和2年5月28日(木)~31日(日) 中止 共催団体・登米市の意向により中止	
2	全日本吹奏楽コンクール第63回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和2年7月18日(土) 中止 共催団体・宮城県本吉(登米)地区吹奏楽連盟の意向により中止	
3	アナウンス技術講習会 令和2年8月6日(木) 中止 共催団体・登米市視聴覚センターの意向により中止	
4	親子ふれあい映画会 令和2年8月22日(土) 中止 共催団体・登米市視聴覚センターの意向により中止	
5	第21回登米市絵本原画展 令和2年9月2日(水)~5日(土) 中止 共催団体・登米市迫図書館、登米図書館の意向により中止	
6	登米市小学校音楽文化祭 令和2年9月25日(金) 中止 共催団体・登米市小学校音楽研究部会の意向により中止	
7	登米市中学校音楽文化祭 令和2年10月28日(水) 中止 共催団体・登米市中学校音楽研究部会の意向により中止	
8	第20回記念みやぎ長持唄全国大会 令和2年11月23日(祝・月) 中止 共催団体・長持唄全国大会実行委員会の意向により中止	
9	第26回登米市合唱祭 令和2年12月6日(日) 中止 共催団体・登米市合唱連盟の意向により中止	
10	第54回アンサンブルコンテスト 宮城県大会予選 登米地区大会 令和2年12月20日(日) 臨時休館による中止 共催団体・登米市教育委員会・宮城県登米地区吹奏楽連盟	
11	文化振興助成制度に基づく支援事業 文化振興助成金交付規程に基づき、助成金を交付して市民の文化活動を支援。	
12	登米祝祭劇場情報紙「イベントマップ」の発行 情報紙を発行して、劇場で催される文化イベントの情報を市内に発信した。年3回の予定だったが、新型コロナウイルス禍での情報の急変などに対応するため、A3版をA4版にして、5回発行した。	

自主事業 文化創造プラン事業委託契約書第2条2項に基づく事業

No.	事業名	人数 収支(単位:円)
1	<p>高校芸術合同鑑賞会<音楽> RAGSPi (ラグスピ) アカペラ・コンサート 令和2年7月1日(水)・2日(木) ⇒ 中止</p> <p>令和2年4月23日(木)に、佐沼、登米、登米総合産業の3高校の担当者と協議した。3校とも、学校の授業すらも始められない現状では、7月の鑑賞会実施の話を進めることは出来ない状況。延期についても、学校の年間行事予定の組まれている中で、別日程を検討することも困難との意見で一致した。</p> <p>そこで、今年度予定していた内容をそのまま、来年度に持ち越したいとの話でまとまった。この申し出に、出演者とプロモーターも快諾した。令和3年6月30日(水)に実施済み。</p>	
2	<p>東京2020オリンピック競技会パブリックビューイング 令和2年7月24日(金)～8月9日(日) ⇒ 中止</p> <p>オリンピック開催中、大ホールの大型スクリーンに競技を映し、多くの市民とともに感動を共有する機会を計画していた。しかし、オリンピックの延期が3月24日(水)に正式決定した。</p>	
3	<p>夏川りみコンサート2020 令和2年9月27日(日) ⇒ 令和3年9月18日(土)に延期</p> <p>新型コロナウイルス禍の中、法人ではコンサート実現に向けて、プロモーターと調整を続けてきた。しかし、7月14日(火)プロモーターが公演延期を決定した。大ホール定員が半分にも満たない230席で、採算の目途が立たないことや、7月10日(金)に登米市内で初の陽性患者が出たことで、感染拡大が懸念されることなどがその理由。ツアーで廻る予定だった福島、秋田、山形の各県での公演も中止になった。</p>	
4	<p>三遊亭遊馬 第6回登米もんじゅ寄席 ⇒ 中止</p> <p>令和2年3月、三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会の佐竹孝喜委員長から、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を考慮して、今年度の実施を見合わせたいとの連絡があった。例年併せて実施している東北新生園での訪問寄席も、園内でのクラスター発生を避けるため、やむなく中止した。</p>	
5	<p>登米祝祭劇場友の会(佐藤千賀子会長)</p> <p>チケット割引販売などを実施している友の会の活動を支援した。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で劇場での有料イベントがほとんどなく、割引実績は4件にとどまった。</p>	<p>会員数</p> <p>個人 32口 家族 38口 団体 5口 合計 75口</p>
6	<p>登米祝祭劇場ステージサポータークラブ(小林武敏代表)</p> <p>法人が実施する舞台技術講座を修了した者で組織するクラブ。市民が主催する劇場でのホールイベントで、舞台・音響・照明の技術を支援する。</p> <p>令和2年度は新型コロナウイルス禍の影響で劇場でのイベントが激減。技術支援の場は、11月29日(日)に開かれた「熊谷流 ありがとう夢舞台」の準備・本番の2日間だけに終わった。また、会員の技術研修を目的とした定例会を12月に予定していたが、臨時休館などで中止となった。</p>	<p>技術支援 11月28・29日 2日間のべ4人 舞台技術講座に 参加 2人 役員会 6人</p> <p>支出 20,000 負担金 20,000</p>
7	<p>夢フェスタ水の里制作委員会(沼倉利光委員長) ⇒ 次年度以降の開催を模索</p> <p>夢フェスタ水の里は、「地域おこし」「ふるさと再発見」を目的とした、市民参加による登米市最大級の演劇公演。</p> <p>令和2年7月14日(火)の会議で、新型コロナウイルス禍に伴い、本年度の実施は見送ることに決定した。次年度以降の開催を目指して、情報収集を進めることとした。</p>	

8	<p>第 18 回祝祭お祭り広場 ⇒ 中止</p> <p>自主事業での実施に向け、昨年度の祝祭お祭り広場実行委員の皆様から伺ったご意見を参考に、委員会の役員と協議を重ねてきた。令和 2 年 5 月 14 日（木）、現在の登米市内外の状況を踏まえ、新型コロナウイルスの収束が見通せない中、開催は難しいとの判断に至った。</p>	
9	<p>ときめき市民コンサート ⇒ 中止</p> <p>登米市合唱連盟の理事会が令和 2 年 8 月 6 日（木）に開かれ、加盟する 13 団体の長ら 14 人が「登米市合唱祭」「ときめき市民コンサート」について協議した。登米市合唱祭（12 月 6 日（日）予定）は連盟が主催する恒例イベントで、今年は 26 回目。ときめき市民コンサートは、連盟の協力を得て法人が実施する市民手づくりコンサート。</p> <p>会議では「両コンサートの開催を自粛すべき」との声が大勢を占めた。合唱の練習自体が、新型コロナウイルスの感染リスクを伴うものであること、団員の多くが高齢者であることなどを理由に、現在ほとんどの団体が活動をしていない。この状況下での公演は困難であり、両コンサートを実施しないことで全会一致した。</p>	
新規 9	<p>白崎映美（元・上々颱風）ソロコンサート 令和 2 年 8 月 29 日（土） 大ホール 全席自由 3,500 円 学生 2,000 円 小中高生 1,000 円 後援 登米市、登米市教育委員会</p> <p>元・上々颱風のボーカリスト、白崎映美のソロコンサート。当初、大人数のバックバンドを引き連れて、いわき市、八戸市、山形市を巡るツアーの予定だった。感染症拡大が大きな社会問題となって以降、法人はコンサート実施についてプロモーターと協議を続けてきた。6 月初旬、その段階での大ホール収容人数は 50 人だった。しかし「こんな時だからこそ、市民に鑑賞の機会を」との思いから、公演実施を決定した。</p> <p>コロナ対策を考慮し、大人数での移動を避けるため、出演はボーカルの白崎映美とギターの伏見螢の 2 人のみとした。</p> <p>公演当日のコロナ対策は万全を期した。お客様に接するスタッフ全員がフェイスシールドを着用。入場者には検温を実施し、マスク着用、手指の消毒を呼び掛けた。また、チケットは係員がチケットに触れずに、パンチで穴を空ける方法を採用した。</p> <p>コンサート時の有効座席数は、左右 1 席と前後 1 列を空けた 230 席。ゆったりとした座席配置もあって、入場者は特別豪華な感覚を味わうことができた。</p>	<p>入場者 68 人 出演者・スタッフ 12 人</p> <p>収入 117,710 入場料 109,500 雑収入 8,210</p> <p>支出 124,974 通信費 3,424 負担金 109,500 手数料 12,050</p>
新規 10	<p>元禄一関街道忍び旅</p> <p>新型コロナウイルス禍のため、無観客上演となった第 21 回登米市民劇場 夢フェスタ水の里『「正義」受け継ぐ者たちへ ～津山 イナイリュウの伝言～』がモチーフ。331 年前に登米市を訪れた俳聖松尾芭蕉主従を主人公に、登米市の古代史～近世史を明らかにしたコミカル長編歴史小説を、劇場のウェブサイトで公開した。</p>	

2 助成金等の受給

事業名	助成額	支給団体
ドリームキッズ第 18 回公演	437,000 円	独立行政法人 日本芸術文化振興会（文化庁）
訪問コンサート（アウトリーチ）	215,285 円	みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会（宮城県）
絵画ワークショップ～油彩編～	85,650 円	みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会（宮城県）
合計	737,935 円	

3 支援団体と活動内容（設立順）

1	登米祝祭劇場 友の会		劇場建設を機に市民有志で設立。会員へのチケット割引サービスを実施。個人 32、家族 38、団体 5、計 75 口。
	平成 6 年 2 月 1 日設立	75 口	
2	登米市舞踊団体連絡協議会		毎年 6 月に「舞踊フェスティバル」を開催している。令和 2 年度は 4 月 3 日の役員会で、中止を決定した。
	平成 9 年 2 月 15 日設立	18 流派	
3	登米祝祭劇場ステージサポータークラブ		定例会で舞台技術の研鑽に努め、各種イベントで音響・照明などの技術を提供した。
	平成 9 年 10 月 21 日設立	16 人	
4	登米市美術協会		河北美術展などで優秀な成績を取めた市民で構成。地域の美術・絵画文化の底上げを目指し、協会展を開催している。令和 2 年度は中止。
	平成 11 年 5 月 25 日設立	11 人	
5	劇団「ドリーム☆キッズ」		登米市唯一のミュージカル劇団。新型コロナウイルス禍の影響で、本年度は 9 月 13 日にミニ・ミュージカルを上演した。
	平成 14 年 11 月 15 日設立	26 人	
6	TOME アートシアター委員会		訪問コンサート（アウトリーチ）事業に参画。クラシックギターの松尾俊介氏、登米市出身のピアニスト宮崎ゆかり氏が学校等を廻り、演奏を披露した。
	平成 15 年 12 月 18 日設立	14 人	
7	登米市民ふれあい美術展実行委員会		第 16 回登展を開催（コロナ禍で 5 月予定を 8 月に延期）。登米市民の絵画をアンデパンダン形式で展示した。絵画ワークショップの講師も務めた。
	平成 16 年 10 月 17 日設立	10 人	
8	登米市ミュージカルを支える会		劇団「ドリーム☆キッズ」の活動を支援する有志の会。
	平成 20 年 8 月 19 日設立		
9	夢フェスタ水の里制作委員会		夢フェスタ実行委員会設立の準備や題材地説明会の企画などを担う。
	平成 24 年 6 月 13 日設立	14 人	

4 利用状況と利用者数 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	利用可能 日数(A)	利 用 日 (B)	利用率 (B/A)	利用回数				利用 件数	利用者 数
				午前	午後	夜間	合計		
大ホール	235	82	34.9%	64	64	38	166	88	8,001
小ホール	248	96	38.7%	77	82	44	203	99	6,247
練習室 1	251	137	54.6%	101	66	53	220	170	1,519
練習室 2	251	74	29.5%	42	52	35	129	78	409
練習室 3	251	142	56.6%	89	89	76	254	175	995
小計	1,236	531	43.0%	373	353	246	972	610	17,171
楽 屋 1		15		12	12	7	31	15	157
楽 屋 2		19		15	15	9	39	19	47
楽 屋 3		14		11	11	7	29	14	24
楽 屋 4		44		41	42	24	107	44	2,628
和 室		17		14	12	7	33	17	50
野外劇場		2		1	2	0	3	2	215
小計		111		94	94	54	242	111	3,121
附帯施設		22		9	10	14	33	24	1,986
出前事業		19		10	9	4	23	23	488
個展事業		113		112	113	112	337	113	4,253
小計		154		131	132	130	393	160	6,727
合 計								881	27,019
前年実績 (令和元年度)								1,878	128,008

5 減免(利用料金の免除)利用 登米市登米祝祭劇場条例第14条および別表2による利用

	利用日	催 事 名	主 催 者	減 免 額			理 由	冷暖 房費
				施設料	設備料	合 計		
1	令和2年 8月4日	登米市総合計画 タウンミーティング	登米市 まちづくり推進部	5,400円	15,000円	20,400円	別表 2の6	6,280円
2	10月22・23日	中田中学校 校内合唱コンクール	登米市立 中田中学校	23,200円	32,730円	55,930円	別表 2の2	0円
3	10月29・30日	佐沼中学校 合唱コンクール	登米市立 佐沼中学校	24,000円	38,430円	62,430円	別表 2の2	0円
4	11月1・3日	登米市市政功労者 及び文化・スポーツ賞 表彰式	登米市総務部	17,900円	28,980円	46,880円	別表 2の6	0円
5	12月4・5日	吹奏楽部 クリスマスコンサート	登米市立 中田中学校	15,600円	19,930円	35,530円	別表 2の2	8,220円
合 計				86,100円	135,070円	221,170円		14,500円

*登米祝祭劇場管理運営に関する基本協定書第21条(4)関係

令和 2 年度会計決算報告書

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部						◆は指定管理業務以外の収入
1 事業活動収入						
1 基本財産運用収入	11,000	0	11,000	11,112	△ 112	
1 基本財産運用収入	11,000	0	11,000	11,112	△ 112	
1 基本財産利息収入◆	11,000	0	11,000	11,112	△ 112	基本財産定期預金利息 (基本財産73,842,000円 利率0.015% 期後0.001%)
5 事業収入	13,311,000	△ 10,064,000	3,247,000	3,602,875	△ 355,875	
1 事業収入	13,311,000	△ 10,064,000	3,247,000	3,602,875	△ 355,875	
1 入場料収入 ◆	4,716,000	△ 4,607,000	109,000	109,500	△ 500	白崎映美ソロコンサート
2 利用料収入	8,500,000	△ 5,469,000	3,031,000	3,394,475	△ 363,475	登米祝祭劇場 施設設備利用
4 講習会等収入 ◆	95,000	12,000	107,000	98,900	8,100	登展+絵画ワークショップ 75,000 絵画ワークショップ～油彩編～ 11,000 ラベンダースティック講習会 6,900 舞台技術講座 6,000
6 補助金等収入	90,860,000	1,061,000	91,921,000	91,922,535	△ 1,535	
1 補助金等収入	90,860,000	1,061,000	91,921,000	91,922,535	△ 1,535	
1 指定管理収入	55,896,000	324,000	56,220,000	56,220,000	0	指定管理料(登米市)
3 文化創造プラン事業収入 ◆	34,964,000	0	34,964,000	34,964,600	△ 600	文化創造プラン事業委託料(登米市)
4 補助金等収入 ◆	0	737,000	737,000	737,935	△ 935	日本芸術文化振興会(文化庁) ・ミュージカル 437,000 みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会(宮城県) ・アウトリーチ 215,285 ・絵画ワークショップ～油絵編～ 85,650
8 寄付金収入	3,158,000	△ 1,652,000	1,506,000	1,507,688	△ 1,688	
1 寄付金収入	3,158,000	△ 1,652,000	1,506,000	1,507,688	△ 1,688	
1 寄付金収入 ◆	3,058,000	△ 1,903,000	1,155,000	1,155,732	△ 732	
2 指定寄付金収入 ◆	100,000	251,000	351,000	351,956	△ 956	第21回夢フェスタ水の里実行委員会 (チケット払い戻し差額分)
9 雑収入	1,409,000	△ 186,000	1,223,000	1,237,779	△ 14,779	
1 雑収入	1,409,000	△ 186,000	1,223,000	1,237,779	△ 14,779	
1 受取利息収入 ◆	1,000	0	1,000	628	372	通帳利息
2 雑収入	1,408,000	△ 186,000	1,222,000	1,237,151	△ 15,151	視聴覚センター電気料 545,350 自動販売機設置料 231,938 清掃事務手数料 45,342 コピー代 3,610 チケット販売手数料 3,275 物品販売手数料 1,026 ごみ処理袋ほか 6,300 ◆公演映像 283,000 ◆舞踊連事務手数料 60,000 ◆夢フェスタ記念誌 48,000 ◆白崎映美グッズ販売手数料 5,475 ◆白崎映美コピー代 1,400 ◆ラベンダースティック講習会材料 1,100 ◆白崎映美物品販売手数料ほか 1,335
事業活動収入計	108,749,000	△ 10,841,000	97,908,000	98,281,989	△ 373,989	

*1 補正予算第1号: 令和2年5月26日

*2 補正予算第2号: 令和3年3月9日

科目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差異	備考
2 事業活動支出						
1 指定管理費支出	65,694,000	△ 5,203,000	60,491,000	60,062,333	428,667	
1 指定管理費支出	65,694,000	△ 5,203,000	60,491,000	60,062,333	428,667	
2 給与手当支出	15,165,000	△ 62,000	15,103,000	15,116,700	△ 13,700	劇場管理職員兼舞台技師
4 福利厚生費支出	3,174,000	14,000	3,188,000	3,187,320	680	社会保険料 2,229,890 退職金共済掛金 756,000 雇用保険料 170,606 健康診断、インフルエンザ接種補助 30,824
6 会議費支出	15,000	0	15,000	621	14,379	来客用茶菓 621
8 通信運搬費支出	286,000	25,000	311,000	302,590	8,410	電話 228,166 光通信 56,760 切手 17,664
9 消耗什器備品支出	0	174,000	174,000	173,800	200	練習室3エアコン 173,800
10 消耗品費支出	775,000	△ 148,000	627,000	489,758	137,242	舞台用品 225,574 コロナウイルス感染症対策 69,929 コピー料 73,906 事務用品 62,672 館内電球 33,660 清掃・衛生用品 18,429 管理用品 5,588
11 修繕費支出	2,500,000	0	2,500,000	2,421,410	78,590	小ホール空調ファンコイル 440,000 大駐車場出入口側溝蓋 291,500 小ホール初任空調ファンコイル 225,500 屋上防水シート 195,000 汚水槽水中ポンプ 188,100 客席他誘導・非常照明パネル 165,000 正面玄関側通路平板 147,400 小ホール側出入口扉フロアジ 138,380 大駐車場出入口ロガードボール 114,400 楽屋4他誘導・非常照明パネル 113,300 大ホール正面遮光幕 106,260 駐輪場屋根 64,900 小ホール側女性トイレフッシュバルブ 56,000 大ホール客席系統空調Vベルト 49,500 小ホール側出入口扉ステップ 34,100 大ホール階段照明 29,700 小ホール調光卓フェーダー基盤 29,700 事務室窓ガラス引き戸戸車 19,800 業務管理システムプリンター 9,570 男性トイレ雑排水用バルブ 3,300
12 印刷製本費支出	144,000	△ 104,000	40,000	27,500	12,500	領収証 27,500
13 燃料費支出	2,589,000	△ 1,430,000	1,159,000	1,140,015	18,985	重油 1,051,160 灯油 54,054 L P ガス 26,286 営業車ガソリンほか 8,515
14 光熱水費支出	9,787,000	△ 3,304,000	6,483,000	6,278,265	204,735	館内電気 5,566,394 館内水道 547,372 駐車場電気 164,499
15 賃借料支出	657,000	△ 55,000	602,000	591,756	10,244	営業車 338,800 印刷機 158,400 複合機 94,556
16 保険料支出	83,000	△ 8,000	75,000	74,530	470	施設賠償責任・災害補償保険 42,200 営業車保険 32,330
18 租税公課支出	1,527,000	321,000	1,848,000	1,894,800	△ 46,800	消費税 1,845,200 印紙 49,600
23 委託料支出	28,571,000	△ 622,000	27,949,000	27,948,998	2	警備・清掃等施設管理 14,048,320 舞台音響設備保守 2,292,400 舞台機構設備保守 2,013,000 冷温水発生機・冷却塔保守 1,738,000 舞台照明設備保守 1,301,300 空調設備保守 1,246,300 樹木・除草・芝生管理 878,900 空調自動制御機器保守 825,000 エレベーター保守 646,800 消防設備保守 574,750 自家用電気工作物保守 500,148 機械警備 438,900

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
						浄化槽保守 414,700 業務管理システム保守 396,000 建物及び敷地調査 363,000 自動ドア保守ほか 108,900 ヤマハコンサート・グランドピアノ保守 69,300 カワイコンサートピアノ保守 55,000 事務所ネットワーク保守 38,280
25 手数料支出	421,000	△ 4,000	417,000	414,270	2,730	高圧開閉器他点検整備 211,200 インターネットバンキング 66,000 PCウイルス対策ソフト更新 32,180 ごみ処理袋 72,000 振込手数料 32,890
2 文化創造プラン事業 自主事業・法人運営費支出	43,979,000	△ 7,012,000	36,967,000	36,590,970	376,030	■自主事業経費、★法人運営費
1 文化創造プラン事業 自主事業・法人運営費支出	43,979,000	△ 7,012,000	36,967,000	36,590,970	376,030	
2 給与手当支出	23,164,000	△ 1,203,000	21,961,000	21,960,350	650	文化事業職員兼舞台技師
4 福利厚生費支出	4,560,000	100,000	4,660,000	4,659,359	641	社会保険料 3,285,049 退職金共済掛金 1,080,000 雇用保険料 266,179 健康診断、インフルエンザ接種補助 28,131
5 役員報酬支出	1,058,000	0	1,058,000	1,018,800	39,200	★評議員・役員
6 会議費支出	35,000	0	35,000	34,441	559	講師・出演者弁当ほか 20,381 ★評議員会・理事会等茶菓 14,060
7 旅費交通費支出	281,000	△ 213,000	68,000	67,450	550	講師宿泊 55,000 画材購入旅費 12,450
8 通信運搬費支出	186,000	△ 25,000	161,000	163,132	△ 2,132	メール便、インターネット接続料ほか 157,442 ■メール便 3,424 ★評議員会・理事会通知ほか 2,266
10 消耗品費支出	874,000	△ 356,000	518,000	506,800	11,200	カメラ、SSDドライブほか 264,168 新聞 107,796 画材 66,352 コピー用紙、葉書用紙ほか 32,936 営業車タイヤ 21,120 新型コロナウイルス感染症対策 14,428
11 修繕費支出	193,000	△ 173,000	20,000	42,064	△ 22,064	営業車整備 15,114 カメラレンズ 26,950
12 印刷製本費支出	1,241,000	△ 464,000	777,000	776,371	629	イベントマップ 716,201 ポスター・チラシ 60,170
13 燃料費支出	120,000	△ 92,000	28,000	25,434	2,566	★営業車ガソリン 25,434
15 賃借料支出	113,000	△ 80,000	33,000	29,595	3,405	NHK受信料 24,770 トランシーバー電波利用 4,000 演奏使用料 825
16 保険料支出	560,000	△ 174,000	386,000	385,730	270	営業車自賠責保険 28,630 ★役職員傷害保険 357,100
17 諸謝金支出	52,000	6,000	58,000	58,000	0	講師・出演者 58,000
18 租税公課支出	2,693,000	1,056,000	3,749,000	3,439,870	309,130	消費税 2,767,800 法人税ほか 619,200 営業車自動車税ほか 49,620 事業契約等印紙 2,800 ★納税証明書 450
19 負担金支出	1,897,000	△ 1,660,000	237,000	236,300	700	■白崎映美 109,500 公文協会費 32,500 ■ステージサポータークラブ 20,000 ★各種協会会費 74,300
20 助成金支出	270,000	△ 270,000	0	0	0	
23 委託料支出	6,219,000	△ 3,401,000	2,818,000	2,817,310	690	ミュージカル 1,991,250 アウトリーチ 214,460 スタインウェイ保守 110,000 ★会計顧問業務 330,000 ★財務会計ソフト保守 171,600
24 広告宣伝費支出	31,000	△ 4,000	27,000	26,400	600	新聞・ラジオ広告 26,400
25 手数料支出	402,000	△ 59,000	343,000	333,564	9,436	公演映像編集 268,700 ホール清掃 15,400 ■白崎映美ホール清掃ほか 12,050 ★労働保険 37,414
27 雑支出	30,000	0	30,000	10,000	20,000	香典 10,000
事業活動支出計	109,673,000	△ 12,215,000	97,458,000	96,653,303	804,697	
事業活動収支差額	△ 924,000	1,374,000	450,000	1,628,686	△ 1,178,686	

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差異	備 考
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	500,000	△ 500,000	0	0	0	
1 減価償却引当預金 取崩収入	0	0	0	0	0	
2 市民参加型事業 積立預金取崩収入	500,000	△ 500,000	0	0	0	
3 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
投資活動収入計	500,000	△ 500,000	0	0	0	
2 投資活動支出						
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
2 特定資産取得支出	150,000	1,293,000	1,443,000	1,442,344	656	
1 市民参加型事業 積立預金支出	100,000	252,000	352,000	351,956	44	指定正味財産の積み立て (夢フェスタチケット払い戻し差額分)
2 減価償却 引当預金支出	50,000	1,041,000	1,091,000	1,090,388	612	減価償却資産の積み立て
3 固定資産取得支出	0	0	0	0	0	
1 什器備品購入支出	0	0	0	0	0	
投資活動支出計	150,000	1,293,000	1,443,000	1,442,344	656	
投資活動収支差額	350,000	△ 1,793,000	△ 1,443,000	△ 1,442,344	△ 656	
III 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	
IV 予備費支出						
1 予備費支出	100,000	0	100,000	0	100,000	
当期収支差額	△ 674,000	△ 419,000	△ 1,093,000	186,342	△ 1,279,342	
前期繰越収支差額	3,061,000	1,586,000	4,647,000	4,647,065	△ 65	
次期繰越収支差額	2,387,000	1,167,000	3,554,000	4,833,407	△ 1,279,407	

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	50,000	207,795	△ 157,795
普通預金	9,476,243	7,783,593	1,692,650
普通預金（預り金）	248,528	221,570	26,958
未収金	29,467	445,879	△ 416,412
前払金	91,553	91,329	224
流動資産合計	9,895,791	8,750,166	1,145,625
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	73,842,000	73,842,000	0
基本財産合計	73,842,000	73,842,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当預金	32,265,053	31,174,665	1,090,388
市民参加型事業積立預金	5,001,652	4,649,696	351,956
特定資産合計	37,266,705	35,824,361	1,442,344
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	1	1	0
什器備品	950,409	1,866,997	△ 916,588
その他の固定資産合計	950,410	1,866,998	△ 916,588
固定資産合計	112,059,115	111,533,359	525,756
資産合計	121,954,906	120,283,525	1,671,381
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,432,769	3,374,482	1,058,287
前受金	36,310	163,150	△ 126,840
預り金	593,305	565,469	27,836
流動負債合計	5,062,384	4,103,101	959,283
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,062,384	4,103,101	959,283
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
市民参加型事業積立預金	5,001,652	4,649,696	351,956
指定正味財産合計	5,001,652	4,649,696	351,956
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	111,890,870	111,530,728	360,142
正味財産合計	116,892,522	116,180,424	712,098
負債及び正味財産合計	121,954,906	120,283,525	1,671,381

正味財産増減計算書

令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	11,112	11,076	36
基本財産受取利息	11,112	11,076	36
② 事業収益	3,602,875	18,231,928	△ 14,629,053
入場料収益	109,500	8,330,700	△ 8,221,200
利用料収益	3,394,475	9,758,578	△ 6,364,103
講習会等収益	98,900	142,650	△ 43,750
③ 受取補助金等	91,922,535	99,730,906	△ 7,808,371
指定管理収益	56,220,000	57,312,806	△ 1,092,806
文化創造プラン事業収益	34,964,600	41,518,100	△ 6,553,500
補助金等収益	737,935	900,000	△ 162,065
④ 受取寄付金	1,155,732	1,876,568	△ 720,836
受取寄付金	1,155,732	1,876,568	△ 720,836
⑤ 雑収益	1,237,779	2,658,126	△ 1,420,347
受取利息	628	632	△ 4
雑収益	1,237,151	2,657,494	△ 1,420,343
経常収益計	97,930,033	122,508,604	△ 24,578,571
(2) 経常費用			
指定管理費	60,062,333	66,692,947	△ 6,630,614
給料手当	15,116,700	14,944,450	172,250
福利厚生費	3,187,320	3,004,693	182,627
会議費	621	4,566	△ 3,945
通信運搬費	302,590	359,421	△ 56,831
消耗什器備品費	173,800	0	173,800
消耗品費	489,758	1,337,388	△ 847,630
修繕費	2,421,410	4,079,643	△ 1,658,233
印刷製本費	27,500	161,700	△ 134,200
燃料費	1,140,015	2,909,777	△ 1,769,762
光熱水料費	6,278,265	10,601,587	△ 4,323,322
賃借料	591,756	973,581	△ 381,825
保険料	74,530	76,630	△ 2,100
租税公課	1,894,800	1,521,280	373,520
委託費	27,948,998	25,265,750	2,683,248
手数料	414,270	1,452,481	△ 1,038,211
文化創造プラン事業・法人運営費	37,681,358	54,526,347	△ 16,844,989
給料手当	21,960,350	22,095,200	△ 134,850
福利厚生費	4,659,359	4,450,915	208,444
役員報酬	1,018,800	1,049,000	△ 30,200
会議費	34,441	128,112	△ 93,671
旅費交通費	67,450	292,573	△ 225,123

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	163,132	286,746	△ 123,614
消耗品費	506,800	445,423	61,377
修繕費	42,064	127,288	△ 85,224
印刷製本費	776,371	1,953,477	△ 1,177,106
燃料費	25,434	66,553	△ 41,119
賃借料	29,595	582,237	△ 552,642
保険料	385,730	428,570	△ 42,840
諸謝金	58,000	404,000	△ 346,000
租税公課	3,439,870	2,777,890	661,980
支払負担金	236,300	6,060,676	△ 5,824,376
支払助成金	0	242,072	△ 242,072
委託費	2,817,310	10,756,814	△ 7,939,504
広告宣伝費	26,400	46,250	△ 19,850
減価償却費	1,090,388	1,249,360	△ 158,972
手数料	333,564	1,068,491	△ 734,927
雑費	10,000	14,700	△ 4,700
経常費用計	97,743,691	121,219,294	△ 23,475,603
評価損益調整前経常増減額	186,342	1,289,310	△ 1,102,968
当期経常増減額	186,342	1,289,310	△ 1,102,968
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	0	2	△ 2
固定資産除却損	0	2	△ 2
経常外費用計	0	2	△ 2
当期経常外増減額	0	△ 2	2
当期一般正味財産増減額	186,342	1,289,308	△ 1,102,966
一般正味財産期首残高	111,530,728	110,241,420	1,289,308
一般正味財産期末残高	111,717,070	111,530,728	186,342
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	351,956	80,000	271,956
受取寄付金	351,956	80,000	271,956
当期指定正味財産増減額	351,956	80,000	271,956
指定正味財産期首残高	4,649,696	4,569,696	80,000
指定正味財産期末残高	5,001,652	4,649,696	351,956
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	116,718,722	116,180,424	538,298

正味財産増減計算書内訳表

令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	5,556	0	5,556	11,112
② 事業収益	2,179,860	1,423,015	0	3,602,875
入場料収益	109,500	0	0	109,500
利用料収益	1,971,460	1,423,015	0	3,394,475
講習会等収益	98,900	0	0	98,900
③ 受取補助金等	70,860,783	17,215,646	3,846,106	91,922,535
指定管理収益	39,354,000	16,866,000	0	56,220,000
文化創造プラン事業収益	30,768,848	349,646	3,846,106	34,964,600
補助金等収益	737,935	0	0	737,935
④ 受取寄付金	1,155,732	0	0	1,155,732
受取寄付金	1,155,732	0	0	1,155,732
⑤ 雑収益	442,546	249,569	545,664	1,237,779
受取利息	314	0	314	628
雑収益	442,232	249,569	545,350	1,237,151
経常収益計	74,644,477	18,888,230	4,397,326	97,930,033
(2) 経常費用				
指定管理費	41,526,938	17,906,123	629,272	60,062,333
給料手当	12,849,195	2,267,505	0	15,116,700
福利厚生費	2,709,222	478,098	0	3,187,320
会議費	360	261	0	621
通信運搬費	175,502	127,088	0	302,590
消耗什器備品費	100,804	72,996		173,800
消耗品費	284,060	205,698	0	489,758
修繕費	1,404,418	1,016,992	0	2,421,410
印刷製本費	24,200	2,200	1,100	27,500
燃料費	663,596	476,359	60	1,140,015
光熱水料費	3,325,091	2,407,824	545,350	6,278,265
賃借料	547,037	41,331	3,388	591,756
保険料	56,160	18,047	323	74,530
租税公課	1,652,544	168,448	73,808	1,894,800
委託費	17,440,032	10,508,966	0	27,948,998
手数料	294,717	114,310	5,243	414,270
文化創造プラン事業・法人運営費	33,281,847	806,588	3,592,923	37,681,358
給料手当	19,983,918	219,604	1,756,828	21,960,350
福利厚生費	4,240,016	46,594	372,749	4,659,359
役員報酬	438,252	0	580,548	1,018,800
会議費	20,381	0	14,060	34,441
旅費交通費	67,450	0	0	67,450

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
通信運搬費	151,636	6,209	5,287	163,132
消耗品費	493,864	8,624	4,312	506,800
修繕費	41,762	151	151	42,064
印刷製本費	776,371	0	0	776,371
燃料費	24,926	254	254	25,434
賃借料	25,279	4,316	0	29,595
保険料	242,778	19,806	123,146	385,730
諸謝金	58,000	0	0	58,000
租税公課	3,026,312	274,971	138,587	3,439,870
支払負担金	162,500	3,000	70,800	236,300
支払助成金	0	0	0	0
委託費	2,315,710	0	501,600	2,817,310
広告宣伝費	26,400	0	0	26,400
減価償却費	858,268	219,016	13,104	1,090,388
手数料	328,024	4,043	1,497	333,564
雑費	0	0	10,000	10,000
経常費用計	74,808,785	18,712,711	4,222,195	97,743,691
評価損益調整前経常増減額	△ 164,308	175,519	175,131	186,342
当期経常増減額	△ 164,308	175,519	175,131	186,342
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
① 固定資産除却損	0	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額 ※	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 164,308	175,519	175,131	186,342
一般正味財産期首残高	55,862,726	11,628,233	44,039,769	111,530,728
一般正味財産期末残高	55,698,418	11,803,752	44,214,900	111,717,070
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	351,956	0	0	351,956
受取寄付金	351,956	0	0	351,956
当期指定正味財産増減額	351,956	0	0	351,956
指定正味財産期首残高	4,649,696	0	0	4,649,696
指定正味財産期末残高	5,001,652	0	0	5,001,652
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	60,700,070	11,803,752	44,214,900	116,718,722

※他会計振替額が0円の理由

収益事業に按分される管理費の額が、収益事業等会計の当期利益額を上回ったため。

<他会計振替額の算出方法>

(収益事業等会計の当期利益額 - 収益事業に按分される管理費) × 50%

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準（内閣府公益認定等委員会平成20年4月11日）を、平成24年4月1日より採用。
 (2) 固定資産の減価償却の方法は定額法による。
 (3) 消費税の会計処理は、税込方式による。
 (4) 資金の範囲には、現金、預金、未収金、前払金、未払金、前受金及び預り金を含めている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	0	0	73,842,000
小 計	73,842,000	0	0	73,842,000
特定資産				
減価償却引当預金	31,174,665	1,090,388	0	32,265,053
市民参加型事業積立預金	4,649,696	351,956	0	5,001,652
小 計	35,824,361	1,442,344	0	37,266,705
合 計	109,666,361	1,442,344	0	111,108,705

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	(73,842,000)	0	—
小 計	73,842,000	(73,842,000)	0	—
特定資産				
減価償却引当預金	32,265,053	0	(32,265,053)	—
市民参加型事業積立預金	5,001,652	(5,001,652)	0	—
小 計	37,266,705	(5,001,652)	(32,265,053)	—
合 計	111,108,705	(78,843,652)	(32,265,053)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,149,946	1,149,945	1
什器備品	47,531,607	46,581,198	950,409
合 計	48,681,553	47,731,143	950,410

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	0
合 計	0

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

財 産 目 録

令和 3 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現 金	手元保管	運転資金として	50,000	
	預 金	普通預金	運転資金として	9,476,243	
		七十七銀行佐沼支店 普通預金	所得税・雇用保険料他の預かり分	248,528	
		七十七銀行佐沼支店			
	未収金		令和 2 年度利用料・雑収入	29,467	
前払金		令和 3 年度通信運搬費他	91,553		
流動資産合計				9,895,791	
(固定資産)	基本財産	基本財産定期預金	定期預金 みやぎ登米農業協同組合	運用益を公益目的事業と 管理費に充てるため	73,842,000
					32,265,053
特定資産	減価償却引当預金	普通預金 七十七銀行佐沼支店	普通預金 七十七銀行佐沼支店	特定の財産の取得または 改良に充てるため 公益目的事業に充てるため	5,001,652
					1
その他 固定資産	車両運搬具	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用	950,409	
	什器備品	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用		
固定資産合計				112,059,115	
資産合計				121,954,906	
(流動負債)	未払金 前受金 預り金		令和 2 年度消費税、光熱水費他	4,432,769	
			令和 3 年度利用料収入	36,310	
			所得税・社会保険料他の預かり分	593,305	
流動負債合計				5,062,384	
(固定負債)				0	
固定負債合計				0	
負債合計				5,062,384	
正味財産				116,892,522	

令和3年度事業計画書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和3年度事業計画について

1 登米祝祭劇場の指定管理事業

(1) 登米祝祭劇場管理運営に関する基本協定書（令和2年3月25日締結）に定める業務の遂行

- ①利用許可に関する業務
- ②利用料金に関する業務
- ③施設及び設備の維持管理に関する業務
- ④運営に関する業務

(2) 管理運営に当たっての基本方針

- ・劇場の設置目的を踏まえ、芸術文化活動の拠点施設として、市民の生活文化の向上と福祉の増進を図ります。
- ・市民の平等な施設利用の確保をしながら、適切かつ効率的な管理運営を進めます。
- ・劇場をご利用のお客様へのサービスを充実させ、施設の利用率アップを目指します。そのために職員の接遇や舞台技術の向上に努めます。
- ・劇場の特殊な施設・設備は専門業者と協力して、適切な維持管理を進めます。また、効果的・効率的な運営を実施して、経費の縮減に努めます。
- ・適切な組織及び職員体制を構築して、管理業務の安定化を図ります。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大が続いています。劇場では入口での検温、消毒の呼びかけ、利用前後の施設の換気、共用備品の消毒など、お客様が安心して劇場を利用いただけるよう万全の対策を講じます。

2 文化創造プラン事業

(1) 文化創造プラン事業委託契約書（令和3年3月下旬締結予定）に定める事業の実施

市民参加型事業

登米市の文化団体との協調連携を図るとともに、各ジャンルの活動を支援・育成し、芸術文化活動の活性化と促進に努める。

- 市内の小・中・高校生によるミュージカル公演 ⇒ ドリーム☆キッズ公演
- 市民とともに作り上げるコンサートや展示会
⇒ ふだん着コンサート、舞踊フェスティバル、登展、美術協会展、個人展示会

文化普及及び地域伝承文化育成事業

優れた芸術文化と触れ合う機会を提供し、参加する楽しさ、学ぶ楽しさを伝え、登米市の文化の担い手を育成する。

- ホール特有の施設・設備を活用した講座やワークショップ ⇒ スタインウェイであそぼう、舞台技術講座
- 生の演奏を市民に届ける訪問コンサート ⇒ 訪問コンサート(アウトリーチ)
- 次代を担う子供たち等を対象にしたワークショップ ⇒ 親子で楽しむワークショップ、ラベンダー講習会
- 地域の伝承文化に触れる取り組み
- SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を活用した発信事業

芸術文化団体・行政機関との共催事業等

芸術文化団体、行政機関等と共催で事業を実施することにより、登米市の活性化を図る。

- 行政機関との共催
⇒ 高校生絵画展、アナウンス講習会、親子ふれあい映画会、絵本原画展
- 教育機関との共催
⇒ 吹奏楽コンクール、小学校音楽文化祭、中学校音楽文化祭、アンサンブルコンテスト
- 芸術文化団体との共催 ⇒ 長持唄全国大会、登米市合唱祭
- 文化振興助成制度に基づく、市民の文化活動への支援
- 劇場で催される文化イベントの周知 ⇒ 登米祝祭劇場情報誌「イベントマップ」の発行

(2)文化創造プラン事業委託契約書に定める自主事業の実施

自主事業

- 著名アーティストを招へいしての芸術鑑賞会
- 市民と協同で取り組む文化事業

市民参加型事業

No.	事業名
1	登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」第19回公演 令和3年9月11日(土)・12日(日) 大ホール 全席自由 大人1,000円(当日1,200円) 小中高生500円(当日も同額) 大人・小中高生ペア1,300円(前売りのみ) 未就学児200円(当日も同額) 市内の小・中・高校生が所属する、劇場を拠点に活動する登米市唯一のミュージカル劇団の公演。 支援団体 劇団ドリーム☆キッズ 登米市ミュージカルを支える会 共催予定 登米市、登米市教育委員会
2	ふだん着コンサート 出演者・日程ともに調整中 市内で活躍するアーティストに活動の場を提供する。肩肘の張らない親しみやすいステージを目指す。 全席自由500円(当日600円) 高校生以下無料(要整理券) 共催予定 登米市、登米市教育委員会
3	第23回とめ舞踊フェスティバル 令和3年10月3日(日) 大ホール 10:00開演(9:30開場) 全席自由1,200円(当日1,500円) 登米市舞踊団体連絡協議会と協力。流派の垣根を越えた舞踊発表会。 支援団体 登米市舞踊団体連絡協議会 後援予定 登米市、登米市教育委員会ほか
4	第17回登展～登米市民ふれあい美術展～ 令和3年4月30日(金)～5月5日(祝・水) 小ホール 9:30～17:00(最終日は15:00まで) 入場無料 市民有志による実行委員会が企画する手づくり美術展。出展者を増やすための絵画ワークショップも実施する。 支援団体 登米市民ふれあい美術展実行委員会(亀井陽逸委員長) 後援予定 登米市、登米市教育委員会ほか
5	第22回登米市美術協会展 令和3年11月3日(祝・水)～7日(日) 小ホール 入場無料 「登米市美術協会」による美術展。期間中にワークショップなども開く。 支援団体 登米市美術協会(及川英之会長) 後援予定 登米市、登米市教育委員会ほか
6	個人展示会 通年、月替わりで実施。絵画、写真などの創作品を館内に展示。市民の創作活動の活性化を目指す。 後援予定 登米市、登米市教育委員会ほか

文化普及及び地域伝承文化育成事業

No.	事業名
1	<p>ホール機材開放事業① スタインウェイであそぼう 令和3年4月29日(祝・木)～5月3日(祝・月) 大ホール ①9:00～10:00 ②11:00～12:00 ③13:00～14:00 ④15:00～16:00 (5日間20区分) 参加無料(要事前申し込み) コンサート用ピアノ“スタインウェイ”に触れる機会を提供し、ピアノの活用と音楽活動の振興をはかる。 後援予定 登米市、登米市教育委員会ほか</p>
2	<p>ホール機材開放事業② 舞台技術講座 日程調整中 劇場特有の機材に触れ、舞台技術を習得する機会を提供する。技術ボランティアの育成にもつなげる。 後援予定 登米市、登米市教育委員会ほか</p>
3	<p>訪問コンサート 演奏者・場所・日程ともに調整中 音楽ファンの拡大を目指し、市内の施設等に出向き、生演奏を届ける訪問コンサートを開く。演奏者は市内で活動する演奏家ら。 支援団体 TOMEアートシアター委員会(千葉淳子委員長) 共催予定 登米市、登米市教育委員会</p>
4	<p>親子で楽しむワークショップ 内容・日程ともに調整中 子供たちを対象にワークショップを開く。芸術文化を通じて親子がふれあう機会とする。 後援予定 登米市、登米市教育委員会ほか</p>
5	<p>ラベンダースティック講習会 令和3年7月3日(土) 9:30～12:00 材料費500円 劇場に咲き誇るラベンダーを使った講習会を開き、市民がふれあう機会を提供する。 後援予定 登米市、登米市教育委員会</p>
6	<p>地域伝承文化事業 地域の伝承文化に触れる機会の創出に取り組む。 後援予定 登米市、登米市教育委員会</p>
7	<p>SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を活用した発信事業 YouTubeでの動画配信やFacebook、Instagram、Twitterなどを活用して、芸術文化情報を発信する。</p>

芸術文化団体・行政機関との共催事業等

No.	事業名
1	<p>高校生絵画展 IN 登米市 2021 令和3年5月27日(木)～30日(日) 小ホール 入場無料 9:30～18:00(最終日は15:00まで) 共催 登米市</p>
2	<p>アナウンス技術講習会 ⇒ 中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止</p>
3	<p>親子ふれあい映画会 ⇒ 中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止</p>
4	<p>第21回登米市絵本原画展 ⇒ 中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止</p>

5	全日本吹奏楽コンクール 第64回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和3年7月18日(日) 大ホール 入場料未定 共催 登米市教育委員会、宮城県登米(本吉)地区吹奏楽連盟
6	登米市小学校音楽文化祭 ⇒ 中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
7	登米市中学校音楽文化祭 ⇒ 中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
8	第55回アンサンブルコンテスト 宮城県大会予選 登米地区大会 令和3年12月18日(土) 大ホール 共催 登米市教育委員会、宮城県登米地区吹奏楽連盟
9	第20回記念 みやぎ長持唄全国大会 ⇒ 中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
10	第26回登米市合唱祭 令和3年12月5日(日) 大ホール 市内の合唱団体が一堂に会してのコンサート。 共催 登米市合唱連盟
11	文化振興助成制度に基づく支援事業 文化振興助成金交付規程に基づいた助成金を交付して支援する。
12	登米祝祭劇場の文化イベント情報の発信 劇場ウェブサイト等を活用して、劇場で催される文化イベントの情報などを発信する。

自主事業

No.	事業名
1	NHK 連続テレビ小説「おかえりモネ」関連事業 日程調整中 大ホール 令和3年5月17日から放映開始の同番組では、市内各所でも撮影が行われ、ドリーム☆キッズのメンバーもエキストラで参加している。NHK では登米祝祭劇場を会場にした関連イベントを計画中。NHK仙台放送局、登米市などと協力して実施する。
2	高校芸術鑑賞会 RAGSPi (ラグスピ) アカペラ・コンサート 令和3年6月30日(水) 佐沼高校 大ホール オリコン1位を獲得したRAG FAIR (ラグフェア) と「この木なんの木」で知られる INSPi (インスピ)。アカペラ界の2グループが合同ユニットを結成。馴染みのポップスのほかに、校歌もアカペラで披露する。また、ボイスパーカッションの体験コーナーも設ける。 例年、佐沼高校、登米高校、登米総合産業高校の3校合同で実施してきた。しかし令和3年度は、新型コロナウイルスの感染症拡大に伴う大ホールの定員制限や各校の実情を踏まえ、佐沼高校のみの鑑賞で調整中。 後援予定 登米市、登米市教育委員会ほか
3	東京2020オリンピック競技会パブリックビューイング ⇒ 中止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
4	夏川りみ Concert Tour 2021『あかり』 令和3年5月15日(土) 大ホール 15:00開演(14:30開場) 全席指定 前売り 6,800円、中学生以下 2,000円 「涙そうそう」などのヒット曲で知られる夏川りみのコンサート。昨年9月に実施予定だった公演の

	<p>延期公演。 後援予定 登米市、登米市教育委員会</p>
5	<p>三遊亭遊馬 第6回登米もんじゅ寄席 日程調整中 小ホール 文化庁芸術祭賞・大衆芸能部門で大賞を受賞した遊馬師匠。東北新生園で毎年、慰問公演をするなど登米市と縁の深い師匠の話芸を堪能する。東北新生園での出前落語会も実施する。 共催 三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会 後援予定 登米市、登米市教育委員会ほか</p>
6	<p>登米祝祭劇場友の会（佐藤千賀子会長） チケット割引販売などを実施している友の会の活動を支援する。</p>
7	<p>登米祝祭劇場ステージサポータークラブ（小林武敏代表） 法人が実施する舞台技術講座を修了した市民らで組織する。ホールイベントでの音響・照明などの舞台技術をサポートする。</p>
8	<p>夢フェスタ水の里制作委員会（沼倉利光委員長） 「地域おこし」「ふるさと再発見」事業に向けて、地域との連携を深める。</p>

令和3年度収支予算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和3年度収支予算について

収支予算

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
I 事業活動収支の部 ◆は指定管理業務以外の収入				
1 事業活動収入				
1 基本財産運用収入	11	11	0	
1 基本財産運用収入	11	11	0	
1 基本財産利息収入◆	11	11	0	定期預金運用利息
5 事業収入	11,558	13,311	△ 1,753	
1 事業収入	11,558	13,311	△ 1,753	
1 入場料収入 ◆	2,968	4,716	△ 1,748	高校芸術合同鑑賞会(自主事業) 1,340 とめ舞踊フェスティバル 570 ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 438 夏川りみコンサート 340 登米もんじゅ寄席(自主事業) 250 ふだん着コンサート 30
2 利用料収入	8,500	8,500	0	登米祝祭劇場 施設・設備利用料 8,500
3 講習会等収入 ◆	90	95	△ 5	登展 60 舞台技術講座 15 親子で楽しむワークショップ 15
6 補助金等収入	89,860	90,860	△ 1,000	
1 補助金等収入	89,860	90,860	△ 1,000	
1 指定管理収入	55,896	55,896	0	指定管理料(登米市) 55,896
2 文化創造プラン事業収入◆	33,964	34,964	△ 1,000	文化創造プラン事業費(登米市) 33,964
8 寄付金収入	4,080	3,158	922	
1 寄付金収入	4,080	3,158	922	
1 寄付金収入 ◆	4,080	3,058	1,022	劇団ドリーム☆キッズより 4,080
2 指定寄付金収入 ◆	0	100	△ 100	市民・文化団体からの指定寄付
9 雑収入	1,004	1,409	△ 405	
1 雑収入	1,004	1,409	△ 405	
1 受取利息収入 ◆	1	1	0	通帳利息 1
2 雑収入	1,003	1,408	△ 405	登米市視聴覚センター電気料(45,000円×12カ月) 540 自動販売機設置料(13,000円×12カ月) ※1台 156 施設管理事務手数料(7,000円×12カ月) 84 物品販売手数料 50 利用に伴うゴミ処理袋代 30 コピーサービス料ほか 10 ◆チケット販売手数料ほか 133
事業活動収入計	106,513	108,749	△ 2,236	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
2 事業活動支出				
1 指定管理費支出	65,266	65,694	△ 428	
1 指定管理費支出	65,266	65,694	△ 428	
2 給与手当支出	15,165	15,165	0	劇場管理職員兼舞台技師 15,165
4 福利厚生費支出	3,174	3,174	0	社会保険料 2,325 退職金共済掛金 720 労働保険料 91 健康診断料ほか 38
6 会議費支出	15	15	0	来客用茶菓 15
7 旅費交通費支出	20	0	20	登米祝祭劇場運営協議会 20
8 通信運搬費支出	286	286	0	電話料(15,000円×12カ月) 180 光通信利用料(4,730円×12カ月) 57 火災通報ダイヤル電話料(2,642円×12カ月) 32 切手・はがき・メール便ほか 17
10 消耗品費支出	778	775	3	舞台用品(照明用電球、カラーフィルターなど) 302 事務用品(コピー用紙、印刷機インクなど) 150 コピーのパフォーマンス料(8,000円×12カ月) 96 コロナウイルス感染症対策用品 85 館内外電球 80 清掃・衛生用品(トイレトペーパー、洗剤など) 65
11 修繕費支出	2,250	2,500	△ 250	施設・機械修繕 2,250
12 印刷製本費支出	144	144	0	封筒 72 舞台図面 50 領収書 22
13 燃料費支出	2,413	2,589	△ 176	重油(25,000ℓ×@87) 2,175 灯油(1,600ℓ×@92) 148 LPガス(4,500円×12カ月) 54 営業車ガソリン(3,000円×12月) 36
14 光熱水費支出	9,787	9,787	0	館内電気料(745,000円×12カ月) 8,940 館内水道料(53,500円×12カ月) 642 駐車場電気料(14,100円×12カ月) 169 屋外水道料(36,000円×1カ月) 36
15 賃借料支出	649	657	△ 8	営業車使用料(30,800円×12カ月) 370 印刷機使用料(13,200円×12カ月) 159 コピー機使用料(10,000円×12カ月) 120
16 保険料支出	181	83	98	劇場管理職員の傷害保険 98 施設賠償責任保険 44 営業車損害保険 39
18 租税公課支出	1,765	1,527	238	消費税 1,764 契約・賃借契約用収入印紙 1
23 委託料支出	28,448	28,571	△ 123	警備・清掃等施設管理 14,542 消防設備保守点検 575 エレベーター保守点検(2機) 647 冷温水発生機・冷却塔保守点検(各2機) 1,738 浄化槽維持管理 415 自家用電気工作物保守点検 501 自動ドア保守点検(2機) 109 中央監視装置・自動制御機器保守点検 825 空調設備保守点検 1,247 機械警備 439 建物及び敷地調査 363 樹木・除草・芝生管理 880 業務管理システム保守点検 396 舞台機構設備保守 2,013 舞台音響設備保守 2,293 舞台照明設備保守 1,302 ヤマハコンサートピアノ保守(CFⅡ・C2各1台) 69 カワイコンサートピアノ保守(EX1台) 55 事務室内ネットワーク保守 39
25 手数料支出	191	421	△ 230	インターネットバンキング(5,500円×12カ月) 66 ごみ処理袋 65 銀行振込手数料(5,000円×12カ月) 60 ※除雪費計上せず

(単位:千円)

2 文化創造プラン事業 自主事業・法人運営費支出	42,798	43,979	△ 1,181	■は自主事業経費、★は法人運営費
1 文化創造プラン事業 ・法人運営費支出	42,798	43,979	△ 1,181	
2 給与手当支出	23,164	23,164	0	法人運営職員兼舞台技師 23,164
4 福利厚生費支出	4,696	4,560	136	社会保険料 3,434 退職金共済掛金 1,080 労働保険料 139 健康診断料ほか 43
5 役員報酬支出	1,058	1,058	0	★評議員・理事・監事・基金管理員 1,058
6 会議費支出	35	35	0	出演者・スタッフの茶菓、弁当 19 ■出演者・スタッフの茶菓 4 ★法人会議の賄い 12
7 旅費交通費支出	191	281	△ 90	出演者・講師の宿泊費、交通費ほか 170 ステージサポータークラブ イベント協力 21
8 通信運搬費支出	181	186	△ 5	告知用切手、はがき、メール便、インターネット接続料 164 ■告知用切手、はがき、メール便 15 ★会議通知 2
10 消耗品費支出	834	874	△ 40	舞台道具、衣装、画材、カーペーパー、コピー用紙ほか 834
11 修繕費支出	193	193	0	営業車整備 193
12 印刷製本費支出	996	1,241	△ 245	イベント告知用ポスター、ちらし 464 情報紙イベントマップ 487 ■ポスター、ちらし 45
13 燃料費支出	120	120	0	営業車用ガソリン 120
15 賃借料支出	133	113	20	音楽著作権使用料、舞台機材レンタル、NHK受信料 133
16 保険料支出	487	560	△ 73	営業車保険 130 文化事業職員等の傷害保険 123 ★役員等傷害保険 234
17 諸謝金支出	37	52	△ 15	出演者・指導者謝礼 37
18 租税公課支出	3,236	2,693	543	消費税 2,769 法人税、地方法人税、法人県民税・市民税 380 出演契約等収入印紙 3 営業車自動車税ほか 80 ■契約用収入印紙 4
19 負担金支出	1,114	1,897	△ 783	とめ舞踊フェスティバル 300 事業会議参加負担金 96 全国公文協、宮城県公文協会費 33 ■著名アーティスト 340 ■登米もんじゅ寄席 250 ■ステージサポータークラブ 20 ★各種協会会費ほか 75
20 助成金支出	225	270	△ 45	文化振興助成金 225
23 委託料支出	5,599	6,219	△ 620	ミュージカル 3,617 スタインウェイ ピアノ保守 110 訪問コンサート(アウトリーチ) 30 ■高校芸術合同鑑賞 1,340 ★会計顧問業務 330 ★財務会計ソフト保守(14,300円×12カ月) 172
24 広告宣伝費支出	34	31	3	新聞広告・ラジオ告知ほか 34
25 手数料支出	435	402	33	告知看板、交通誘導、チケット販売手数料ほか 190 公演映像編集、写真プリント 80 ■告知看板、交通誘導、チケット販売手数料ほか 100 ★労働保険手数料 65
27 雑支出	30	30	0	慶弔費ほか 30
事業活動支出計	108,064	109,673	△ 1,609	
事業活動収支差額	△ 1,551	△ 924	△ 627	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	1,693	500	1,193	
1 減価償却引当預金取崩収入	1,693	0	1,693	公益法人対応会計ソフト購入による取り崩し 1,693
2 市民参加型事業積立預金取崩収入	0	500	△ 500	
3 固定資産売却収入	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	1,693	500	1,193	
2 投資活動支出				
1 基本財産取得支出	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	
2 特定資産取得支出	50	150	△ 100	
1 市民参加型事業積立預金支出	0	100	△ 100	市民参加型事業積立預金への積み立て
2 減価償却引当預金支出	50	50	0	減価償却引当預金への積み立て 50
3 固定資産取得支出	1,693	0	1,693	
1 什器備品購入支出	1,693	0	1,693	公益法人対応会計ソフト 1,693
投資活動支出計	1,743	150	1,593	
投資活動収支差額	△ 50	350	△ 400	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
1 借入金収入	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	100	100	0	
1 予備費支出	100	100	0	
当期収支差額	△ 1,701	△ 674	△ 1,027	
前期繰越収支差額	2,387	3,061	△ 674	
次期繰越収支差額	686	2,387	△ 1,701	

令和3年度収支（損益計算方式）予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	11,000	11,000	0
基本財産受取利息	11,000	11,000	0
② 事業収益	11,558,000	13,311,000	△ 1,753,000
入場料収益	2,968,000	4,716,000	△ 1,748,000
利用料収益	8,500,000	8,500,000	0
講習会等収益	90,000	95,000	△ 5,000
③ 受取補助金等	89,860,000	90,860,000	△ 1,000,000
指定管理収益	55,896,000	55,896,000	0
文化創造プラン事業収益	33,964,000	34,964,000	△ 1,000,000
④ 受取寄付金	4,080,000	3,058,000	1,022,000
受取寄付金	4,080,000	3,058,000	1,022,000
⑤ 雑収益	1,004,000	1,409,000	△ 405,000
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	1,003,000	1,408,000	△ 405,000
経常収益計	106,513,000	108,649,000	△ 2,136,000
(2) 経常費用			
指定管理費	65,266,000	65,694,000	△ 428,000
給料手当	15,165,000	15,165,000	0
福利厚生費	3,174,000	3,174,000	0
会議費	15,000	15,000	0
旅費交通費	20,000	0	20,000
通信運搬費	286,000	286,000	0
消耗品費	778,000	775,000	3,000
修繕費	2,250,000	2,500,000	△ 250,000
印刷製本費	144,000	144,000	0
燃料費	2,413,000	2,589,000	△ 176,000
光熱水料費	9,787,000	9,787,000	0
賃借料	649,000	657,000	△ 8,000
保険料	181,000	83,000	98,000
租税公課	1,765,000	1,527,000	238,000
委託料	28,448,000	28,571,000	△ 123,000
手数料	191,000	421,000	△ 230,000
文化創造プラン事業・法人運営費	42,848,000	44,029,000	△ 1,181,000
給料手当	23,164,000	23,164,000	0
福利厚生費	4,696,000	4,560,000	136,000
役員報酬	1,058,000	1,058,000	0
会議費	35,000	35,000	0
旅費交通費	191,000	281,000	△ 90,000
通信運搬費	181,000	186,000	△ 5,000

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗品費	834,000	874,000	△ 40,000
修繕費	193,000	193,000	0
印刷製本費	996,000	1,241,000	△ 245,000
燃料費	120,000	120,000	0
賃借料	133,000	113,000	20,000
保険料	487,000	560,000	△ 73,000
諸謝金	37,000	52,000	△ 15,000
租税公課	3,236,000	2,693,000	543,000
支払負担金	1,114,000	1,897,000	△ 783,000
支払助成金	225,000	270,000	△ 45,000
委託料	5,599,000	6,219,000	△ 620,000
広告宣伝費	34,000	31,000	3,000
手数料	435,000	402,000	33,000
減価償却費	50,000	50,000	0
雑費	30,000	30,000	0
経常費用計	108,114,000	109,723,000	△ 1,609,000
当期経常増減額	△ 1,601,000	△ 1,074,000	△ 527,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,601,000	△ 1,074,000	△ 527,000
一般正味財産期首残高	109,149,614	110,105,149	△ 955,535
一般正味財産期末残高	107,548,614	109,031,149	△ 1,482,535
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	0	100,000	△ 100,000
受取寄付金	0	100,000	△ 100,000
当期指定正味財産増減額	0	100,000	△ 100,000
指定正味財産期首残高	5,001,696	4,649,696	352,000
指定正味財産期末残高	5,001,696	4,749,696	252,000
III 基金増減の部			
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	112,550,310	113,780,845	△ 1,230,535

1 公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）運営指針の「正味財産増減計算書」様式に準じる。

2 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、令和2年度補正予算案（第2号）の見込み額。

令和3年度収支（損益計算方式）予算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	5,500	0	5,500	11,000
基本財産受取利息	5,500	0	5,500	11,000
② 事業収益	10,283,000	1,275,000	0	11,558,000
入場料収益	2,968,000	0	0	2,968,000
利用料収益	7,225,000	1,275,000	0	8,500,000
講習会等収益	90,000	0	0	90,000
③ 受取補助金等	78,638,160	8,165,080	3,056,760	89,860,000
指定管理収益	48,070,560	7,825,440	0	55,896,000
文化創造プラン事業収益	30,567,600	339,640	3,056,760	33,964,000
④ 受取寄付金	4,080,000	0	0	4,080,000
受取寄付金	4,080,000	0	0	4,080,000
⑤ 雑収益	115,220	348,280	540,500	1,004,000
受取利息	500	0	500	1,000
雑収益	114,720	348,280	540,000	1,003,000
経常収益計	93,121,880	9,788,360	3,602,760	106,513,000
(2) 経常費用				
指定管理費	55,958,530	8,676,540	630,930	65,266,000
給料手当	14,103,450	1,061,550	0	15,165,000
福利厚生費	2,951,820	222,180	0	3,174,000
会議費	12,150	2,850	0	15,000
旅費交通費	16,200	3,800	0	20,000
通信運搬費	231,660	54,340	0	286,000
消耗品費	630,180	147,820	0	778,000
修繕費	1,822,500	427,500	0	2,250,000
印刷製本費	132,480	5,760	5,760	144,000
燃料費	1,954,530	458,470	0	2,413,000
光熱水料費	7,490,070	1,756,930	540,000	9,787,000
賃借料	622,070	23,230	3,700	649,000
保険料	164,020	12,670	4,310	181,000
租税公課	1,623,690	70,750	70,560	1,765,000
委託料	24,024,090	4,422,350	1,560	28,448,000
手数料	179,620	6,340	5,040	191,000
文化創造プラン事業・法人運営費	38,549,350	549,270	3,749,380	42,848,000
給料手当	21,079,240	231,640	1,853,120	23,164,000
福利厚生費	4,273,360	46,960	375,680	4,696,000
役員報酬	484,390	0	573,610	1,058,000
会議費	23,000	0	12,000	35,000
旅費交通費	181,400	4,800	4,800	191,000
通信運搬費	172,840	3,080	5,080	181,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
消耗品費	825,680	4,160	4,160	834,000
修繕費	189,140	1,930	1,930	193,000
印刷製本費	996,000	0	0	996,000
燃料費	117,600	1,200	1,200	120,000
賃借料	130,900	2,100	0	133,000
保険料	240,560	6,220	240,220	487,000
諸謝金	37,000	0	0	37,000
租税公課	2,982,480	126,760	126,760	3,236,000
支払負担金	1,087,960	10,320	15,720	1,114,000
支払助成金	225,000	0	0	225,000
委託料	5,097,000	0	502,000	5,599,000
広告宣伝費	34,000	0	0	34,000
手数料	329,800	102,600	2,600	435,000
減価償却費	42,000	7,500	500	50,000
雑費	0	0	30,000	30,000
経常費用計	94,507,880	9,225,810	4,380,310	108,114,000
当期経常増減額	△ 1,386,000	562,550	△ 777,550	△ 1,601,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額 ※	86,489	△ 86,489	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,299,511	476,061	△ 777,550	△ 1,601,000
一般正味財産期首残高	55,235,481	11,228,886	42,685,247	109,149,614
一般正味財産期末残高	53,935,970	11,704,947	41,907,697	107,548,614
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,001,696	0	0	5,001,696
指定正味財産期末残高	5,001,696	0	0	5,001,696
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	58,937,666	11,704,947	41,907,697	112,550,310

※他会計振替額の計算方法

(収益事業等会計の当期利益額 - 収益事業に按分される管理費) × 50%

- 1 公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）運営指針の「正味財産増減計算書」様式に準じる。
- 2 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、令和2年度補正予算案（第2号）の見込み額。